

# つるかめ通信 5月号

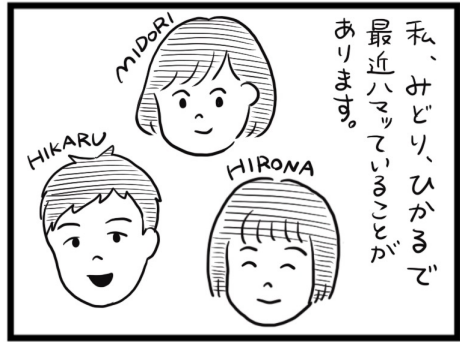
2021.05.01 発行

鶴亀の湯  
鶴亀食堂



## 週末の楽しみの巻

作：ひろな



おはようございますー！毎朝、三陸新報の漁業通信を見るのがたのしみなエマです。「お、操業中になったー！」とか「適水ってことは今日はおやすみなのかな〜」とかみなさんの沖の様子を勝手に想像しています。こちら気仙沼では、4月半ばには桜が満開になり、唐桑の民宿「唐桑御殿つなかん」の脇のウッドデッキでお弁当を食べました。移住女子たちも次々と子どもが生まれて、みんなでソーシャルディスタンスを保ちながら、ピクニック。晴れ晴れとした空、青々とした鮎立の海を目の前に、子どもたちの声に包まれて、満開の桜の木の下で食べるお弁当は、どこにも出かけられないこのコロナ禍でも「あーここに住んでよかったな」と心から思う瞬間でした。いろいろ制限がある日常だけど、いま置かれたこの状況の中で、どう楽しんでいくか、どう楽しみをつくるかが前向きに生きるポイントだなあと、日々楽しいこと探しをしています。休みの日にはシェアメイトとキャッチボールをしたり、海沿いをウォーキングをしたり、夜のドライブに行ってみたり。そうそう、舞根峠の木々も新緑になってきたねーって話をしていたら、「目に青葉、山ホトトギス、初鰹」っていう俳句があるんだぞー、と近所のじーちゃん。ん??ホトトギスの鳴き声ってどなんぞ?「ホーホケキョ」はウグイスでしょ?あれっ、ホトトギスは…?だれかおしえて〜! そんな春の訪れを感じる気仙沼から今日もみんなを応援してます!(えま)



最高気温が20℃を超えるようになってきた気仙沼! だいすきな夏がやってくると思うと、うずうずします あーはやくたづぼんしたい!!! (心の叫び) あるお休みの日、唐桑の漁師さんのお手伝いで人生初めての網ばらしをしました「手がついてればだれでもできるぞ〜」と言われ、「お?わたしにもできるかも!」なんて思いながら行きました。「網ばらし」は文字通り、網と網をばらばらにする作業で、網は捨てる、網はまた使うらしい。とても簡単で、私でも「これはできるぞー!」と張り切ってたくさんやっちゃいました(^.^)作業途中ふと思ったこと。「これもしかして新しい網と綱をつなげるのも手作業でみなさんがやるんですか...?」「あたりめえだべど。漁が始まる1ヶ月前から準備すんだー。」漁師さんって海で魚を獲る豪快なイメージが強いけど、実は手先が器用で細かな作業も丁寧に行っているところが、わたしはとても素晴らしいなと思います。(きゅんです♡) みなさまも日々操業大変かと思いますが怪我に気をつけてがんばってください〜!(みどり)



連日テレビで流れるミャンマーのニュースも大変気になりますが、いま虎視眈々と中国が海洋進出をしようとしています。ベトナム、フィリピン、インドネシアそして台湾(たふん日本も)が脅威に感じコロナニュースの裏で各国色々和中国から嫌がらせを受けております。その嫌がらせのひとつとして中国が台湾パイナップルを輸入禁止にしました。輸出量の95%の市場を失った台湾ですが、世界中でパイナップル支援の輪が広まり、また震災の時世界一の義援金を三陸の被災地に送ってくれた台湾に今度は私たちが恩返しをしよう気仙沼市内で有志の会が立ち上がり、4月末に台湾パイナップル672ケース約4700個輸入しました。気仙沼だけではなく女川、南三陸町、陸前高田の皆さんにもお声がけをし、結局私の手には1個しか残らなかったですが、連日FacebookやInstagramなどで、いまだ食べてたパイナップルはなんだったんだ!とか震災の時のご支援に感謝!などの声多数でいい発信が出来たと思っております。じつは最初4700個売れなかつたらどうすっべ...と思ってました。そんな時ふと思いついたのは沖で操業している船頭様のお顔の数々! 最悪売れなかつたら各船に10ケースづつお願いするようだと思ってましたが、なんとか陸で完売できましたー(笑) 本当にご支援ありがとうございます!! (笑) あっ、高雄で運搬船に台湾パイナップルの託送できます! お入りの際はご連絡くださいませ。(←宣伝か!笑) (のりこ)



毎日、操業お疲れ様です! 実は、今まで車の免許を持ってなくて、バス通勤をしてました。ようやくゴールデンウィーク明けから宿舎免許に行きます! 先日「相席食堂」の取材があり、芸人さんと一緒に鶴亀の湯のお風呂に入りました。4月27日に放送されて自分も出れるのかとウキウキしていたら声だけの出演で少し残念でした。笑 春もきて気仙沼も段々暖かくなってきました。みなさん、体に気をつけて操業がんばってください!! (ひかる)



### 歓迎プロデュースの独断と偏見により選ばれた「まぢの話題」など

唐桑に保育所がオープンしました! 今まで幼稚園と民間保育所しかなかった唐桑について保育所ができました! 少子化が進んでいるのにすごーい! 私たちの仲間の唐桑の移住女子たちも子どもを預けてます。このまま「唐桑が子育てしやすいまち」になって、移住者も、地元出身者たちも帰ってきて、若者が増えるといいなー! 海あり、自然あり、面倒見のいいおばちゃんたちがたくさんいる唐桑で子育てするのもいいかも! 若手漁師のみなさん、将来の子育てはぜひ唐桑でー!!